

赤字部分の指示に記載してください。

提出の際にはすべての赤字部分を削除してください。

※共同研究機関はこちらを参考にご利用ください。

2021 年 2 月 3 日

当院で入院診療を受けられた患者さんへ

## 「新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究」への協力をお願い

当院では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2020 年 1 月 1 日～2022 年 3 月 31 日の間に、当院において、新型コロナウイルス感染症と診断され、入院診療を受けられた方

**研究期間：**研究機関の長の研究実施許可日～2024 年 7 月 31 日

**研究目的・利用方法：**新型コロナウイルス感染症は、新しい疾患であり、今後の治療戦略を考えるにあたり、未だに多くのことが解明されておられません。本研究では、全国の多くの病院と協力して、新型コロナウイルス感染症症例のデータベースを構築し、未解明研究課題を早急に解決することを目的としております。

全国の多くの病院にも参加を募り、データを収集し、疾患の病態や治療法の解明、必要となる医療コストを解析します。

**研究に用いる試料・情報の種類：**年齢、性別、血圧値、脈拍値、治療薬、血液検査データ（白血球数、幼若顆粒球比率（骨髓芽球、前骨髓球、骨髓球、後骨髓球）、桿状核球比率、分葉核球比率、好塩基球比率、好酸球比率、リンパ球比率、単球比率、ヘマトクリット、血小板数、アルブミン、ビリルビン、アスパラギン酸トランスアミナーゼ、アラニントランスアミナーゼ、尿素窒素、クレアチニン、乳酸脱水素酵素、クレアチンキナーゼ、Na 値、K 値、CRP、プロカルシトニン、フェリチン、血糖、KL-6 肺サーファクタントプロテイン D、PT 秒、PT 比、PTINR、APTT 秒、FDP、D ダイマー、フィブリノゲン、ATIII 活性値、HbA1c）、医療費

**外部への試料・情報の提供：**上記情報を匿名化したあとに、データセンターへ送信されます。

**研究組織：**日本医科大学武蔵小杉病 田上隆、名古屋大学医学部附属病 春日井大介、兵庫県立淡路医療センタ 小平博、岡大学病院 星野耕大、関西医科大学総合医医療センター 丸山修平、順天堂大学医学部付属順 松下靖志、国立成育医療研究センタ 天笠 俊介、慶應義塾大学医学部 山元良、都立墨東病院 柴橋慶多、日本医科大学付属病院 瀧口徹、鹿児島市立病院 下野謙慎、千葉大学医学部附属病院 東晶子、花と森の東京病院 高山泰広、市立札幌病院 森木耕陽、さいたま赤十字病院 早川桂、大阪急性期・総合医療セ 中井俊宏、札幌医科大学附属病院 中山龍一、順天堂大学医学部附属 小松孝行、東北大学病院 岩崎夢大、河北総合病院 鈴木茂利雄、広島大学病院 京道人、防衛医科大学校病院 山田浩平、大阪医科大学 山川一馬、東京医科大学病院 下山 京一郎、東京大学医学部附

属病院 宮本佳尚、横浜市立大学附属病院 中嶋賢人、日立総合病院 橋本英樹、日本医科大学千葉北総病 岡田一宏、東京臨海病院 坂本和嘉子、市立旭川病院 丹保亜希仁、練馬光が丘病院 片岡惇、信州大学医学部附属病院 上條泰、順天堂大学医学部附属浦 石原唯史、自治医科大学附属 柏浦正広、北海道大学病院 早川峰司、KKR 札幌医療センター 山根真央、済生会横浜市東部病院 青木誠、東京医科歯科大学 遠藤彰、九州医療センター 野田英一郎、松戸市立総合医療センタ 八木雅幸、日本医科大学多摩永山病院 田中知恵、東京都立多摩総合医療センター 松吉健夫、佐賀大学医学部附属病院 三池徹、さいたま市立病院 萩原純、奈良県立医科大学病院 福島英賢、日本赤十字社医療センタ 牧賢郎、藤田医科大学 中村智之、君津中央病院 島居傑、横浜市立みなと赤十字病 梨木栄作、済生会宇都宮病院 小倉崇以、筑波大学附属病院 榎本有希、愛媛大学医学部附属病院 佐藤格夫、大阪府済生会千里病院 福田将啓、荒尾市民病院 松園幸雅、都立広尾病院 中島幹男、前橋赤十字病院 生塩典敬、東海大学医学部付属病院 青木弘道、災害医療センター 高田浩明、大阪市立総合医療センタ 孫麗香、自治医科大学附属病院 鈴木潤、大阪市立大学医学部附属 出口亮、東京女子医科大学病院 武田宗和、成田赤十字病院 立石順久、都立駒込病院 藤原翔、相模原協同病院 山本倫子、いわき市医療センター 小山敦、東京都済生会中央病院 増澤佑哉、沖縄県立南部医療センタ 梅村武寛

### 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### 連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター  
電話番号：058-230-6448  
氏名：北川 雄一郎

### 研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター  
氏名：小倉 真治

**研究代表者**

日本医科大学武蔵小杉病院

氏名：田上 隆

**【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp